

1. 活動の概要

7月2日(月)、松江市立鹿島東小学校で『心に残る文化財子ども塾』を開催しました。体験活動は『奈良の大仏』。時間は2時限分でしたので、まず前半の1時間で①鹿島町の縄文時代～古墳時代の遺跡と歴史、②大仏の作られた奈良時代の概要と当時の出雲国や秋鹿郡・島根郡の様子について学習しました。

また、松江市北部の遺跡から出土した遺物(土器、石器、玉類)の実物を手に取ってみて、地元の歴史や古代人を身近に感じることができました。

後半は、実物大の大仏パネルを組み立てることに重点を置きました。気温の高い体育館の中での体験でしたが、大仏は予定どおり30分程で完成しました。その後、思い思いの場所で記念撮影をして全員で体育館のギャラリーに登って完成した大仏を見下ろしました。

なれているはずの私たちも含め、やはり大きさにはびっくりです。最後に、片付けを行い、6年生全員で順序良く片づけることができました。

2. 活動の様子

1)鹿島町の縄文～古墳時代の遺跡/奈良の大仏と奈良時代の鹿島



奈良時代の鹿島の様子を学びます



鹿島の遺跡の出土品を見ました

2)奈良の大仏 組み立て



大仏について学びます



組み立て完成！ 記念撮影

3. 子ども塾を終えて

1) 児童の皆さんから…

■一番心に残ったこと

- ・鹿島には昔から人が住んでいたことが心に残りました。(3)
- ・鹿島にも遺跡や貝塚が見つかることが心に残った。
- ・他の県だけでなく、自分たちの地域の歴史を教えて貰って興味が持てた。
- ・鹿島町内の遺跡を知って、土器を実際に触れたこと。
- ・大仏パネル作りをみんなで組み合わせたことが心に残った。(3)
- ・大仏パネル作りで、実際の大きさを体感できて良かった。(2)

■他に知りたいこと・体験してみたいこと

- ・鹿島にもまだ他にも「ムラ」があるのかどうか知りたい。
- ・自分の家の周辺、松江市全体のことが知りたい。(2)
- ・他の市町村には、いくつぐらい遺跡があるのか。
- ・近くにある遺跡や古墳を見学したい。(3)
- ・土器を作りたいです。
- ・大仏を見てみたい、重さが知りたい、何年ぐらいで壊れるのか？(3)

2) 担任の先生から…

- ・分かり易い資料を用意していただき、身近な地域の題材を取り上げていただき良かった。
- ・今回の内容で十分だが、ずっと説明を聞いている構成だったので、考える場面もあると思う。